



今日の表紙
男体山登拝大祭



7月31日(金)～8月7日(金)にかけて、日光二荒山神社中宮祠で、男体山登拝大祭が行われました。

1日(土)、満月の柔らかな光があたりを照らす中、午前0時に登拝門が開門すると、約1,500人の登山者が男体山(標高2,486m)の頂上を目指して続々と入山しました。

午前4時42分、雲海をオレンジ色に染めながら太陽が顔を出すと、山頂は大歓声に包まれ、登山者たちは万歳三唱をしたり、シャッターを盛んに切ったりしていました。

東京都から訪れた中知子さん・三田村亮さんは「今年で6回目の参加ですが、今回が一番きれいな御来光! 感動しました」「天気も良く星も月も見えて、中禅寺湖の湖面に月が映っていてきれいでしたね」と幻想的な景色に目を潤ませていました。



8月1日(土)・2日(日)、道の駅「日光」日光街道ニコニコ本陣で、そばガーデン&お囃子公演が開催されました。

照りつける太陽の下、今市手打ちそばの会が日光夏の新そばを提供し、来場者は冷たいビールとともに味わっていました。小倉町から来た星野幸治さんは「新聞で見えて来ました。ニコニコ本陣はたくさんイベントがあつてうれしい



です」と、おもしろいそばを食べていました。

お囃子公演は、市内外から13のお囃子団体が参加しました。会場は活気のあるお囃子のメロディーに包まれ、大いに盛り上がりました。

2日(日)は大雨の影響で途中で中止となってしまいましたが、夏を感じられるイベントとなりました。



8月2日(日)、足尾町通洞公園前の渡良瀬川河川敷で、「日光市水産フェア2015」が開催されました。

このイベントは、市の水産業の振興と地域活性化を図るために毎年行われているものです。

朝からまぶしい夏空に恵まれたこの日は、親子合わせて約200名が集まりました。参加者たちは夢中になって魚のつかみ取りや水遊びな



どを楽しんでいました。

小代から家族で魚のつかみ取りに参加した4歳の森戸大志くんは、「楽しかった。一番大きな魚を捕まえたよ」と、巨大な魚を抱えながら満面の笑顔を浮かべていました。

また、つかみ取りの後は魚の塩焼きが振舞われ、参加者たちは熱々の塩焼きに舌鼓を打っていました。

日光市水産フェア2015

そばガーデン

湯西川温泉 竹の宵まつり・心かわあかり



湯西川温泉で、「竹の宵まつり」が7月18日(土)～8月2日(日)、「心かわあかり」が7月18日(土)～8月6日(木)までそれぞれ開催されました。

竹の宵まつりでは、会場に竹でできた灯籠が何本も並べられ、多くの浴衣姿の観光客たちが幻想的な光景に見入っていました。

心かわあかりは、湯西川の川面にLEDライトを入れたボールをたくさん放流するイベントで、今



回、これまでの青一色のライトからカラフルなライトにリニューアルされました。川面を彩る色とりどりの灯りに、集まった観光客たちからはため息が漏れていました。

長野県から家族で訪れた田山さんは、「こんな幻想的な川を見たことがなく、とても感動しました。子供たちにとって良い夏休みの思い出になったと思います」と喜んでいました。

杉並木マラソン



8月2日(日)、市制施行10周年記念「第10回日光杉並木マラソン大会」が開催されました。コースは、例幣使街道内に設定された例幣使コース(10km)、十石坂コース(5km)、鷹の巣コース(3km)で、県内外から約2,500人が参加し健脚を競いました。

今回は、市に拠点を置くホッケーチーム「L.I.B.E.栃木」と「グラクソ・スミスクリライン」



の監督や選手35名が参加し、3kmコースを小中学生と共に走り、参加者と交流を図りました。

参加者は、沿道からの声援に時折笑顔を見せながらも、ゴールを目指して汗を流していました。

3km中学生女子の部に参加した、今市中学校3年庄司弥古さんは、「今回で7回目の出場です。昨年は2位でした。今年は楽しく走りたいです」と話していました。

まつり
龍王祭



鬼怒川温泉街(女樽神輿)



鬼怒川温泉街(中学生神輿)

鬼怒川・川治温泉の夏の風物詩龍王祭が7月24日(金)～26日(日)に開催されました。

24日の鬼怒川温泉街では、龍王太鼓や歌謡ショーでステージが盛り上がる中、勇壮な鬼祭會の万燈神輿と威勢のいい女樽神輿の渡御で場内の興奮は最高潮に達しました。また25日には、日光青年会議所主催で中学生神輿が登場し、祭りに花を添えました。

一方、25・26日の川治温泉街では、樽酒が振舞われる中、ダンスや歌謡ショーなどが披露され、多くの浴衣姿の観光客が祭りを堪能していました。大ビンゴ大会が始まると、会場を埋め尽くすほどの観客が集まり、番号を読み上げるごとに大きな歓声が上がっていました。



川治温泉街